

令和6年度 部(局)方針書・室方針書・課方針書

部署名	所属長
農業委員会事務局	宮永 健一

1. 現状と課題

- ① 農業者の高齢化により担い手の減少や耕作放棄地が拡大し、農地が適切に利用されなくなることが懸念される。農地が利用されやすくなるよう、農地の集約化等に向けた取組みが必要である。
- ② 担い手の農地の集積や効率的な農業経営を支援するため、農業委員会サポートシステムの適切な管理を行い、農地に関する情報を公開するなど、サポートシステムの有効的な利用を進めていく必要がある。

2. 取組方針

- ① 地域農業を支える環境をどのように維持・発展していくか、地域計画の策定を通じて将来の農地利用の姿や担い手の明確化を図る。
- ② 農業委員会サポートシステムのデータ更新を遅滞なく行い、農地に関する最新の情報を公開するとともに、農地利用状況調査や農地利用意向調査等から得られた情報も併せて公開することで、担い手への農地の集積・集約化に取り組む。

3. 中間レビュー

- ① 農地利用最適化推進委員を中心に農地パトロールを実施し、農地の利用状況を確認した。地域計画については、3地区対象のうち2地区は協議の場を開催し担い手の意見を取りまとめた。下半期については、農地利用状況調査を実施するほか地域計画の策定に取り組む。
- ② 農業委員会サポートシステムの更新を随時行うとともに、農地情報を公開し担い手への農地の集積や農地の集約を図った。引き続き、農地情報の更新を適切に行う。

4. 最終レビュー

5. 所管する施策

施策名	主要事業